

感謝 河本文教福祉振興会様より洗濯機を寄贈していただきました!

河本文教福祉振興会様より、シャープ製の自動洗濯乾燥機を1台寄贈していただきました。今回、寄贈いただいた洗濯機は利用者の衣服等の洗濯のため大切に使用させていただきます。この度はありがとうございました。



編集後記

今号では、るりこう園とかがやきそれぞれで開催した夏祭りを特集いたしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となったことで様々な制限が緩和されました。かがやきの夏祭りでは、昼夜2部制で利用者様のご家族や地域の方々をお招きしたこと、以前のような活気ある行事になりました。まだまだ、コロナウイルスの状況は予断を許さない状況下でもあるので、職員一同細心の注意を払いながら、一方でコロナ前と同等の生活が送つて頂けるよう支援したいものです。(編集委員)

るりこう園 外構整備工事

現在、るりこう園では外構整備工事を進めており、令和6年3月末日に完成予定となっています。現在、進捗状況はアスファルト撤去と地盤改良、受電設備並びにスプリッシャー機器の更新が終わったところです。この後、舗装及び植樹、職員用駐車場の整備が予定されています。



求人! 正規職員パート 初めてでもOK! 資格取得のサポートあり! あなたに合った働き方できます!

スタッフ募集!

※仕事内容や勤務形態等
詳しくはお問合せください。



社会福祉法人

瑠璃光会

障がい者支援施設 るりこう園
福祉ホーム サンライス野上野

〒528-0224 滋賀県甲賀市土山町野上野497

Tel:0748-66-1345 FAX:0748-66-1065

E-mail:rurikouen@ac-koka.jp

障がい者支援センター かがやき/さらっと/ろーぶ

〒528-0037 滋賀県甲賀市水口町本綾野1978-7

TEL:0748-65-2717 FAX:0748-65-2718

瑠璃光会ホームページ 瑠璃光会instagram

本紙に掲載した写真は、利用者および家族に了承を得ています。



～かがやき・るりこう園「夏祭り」～

- Contents -

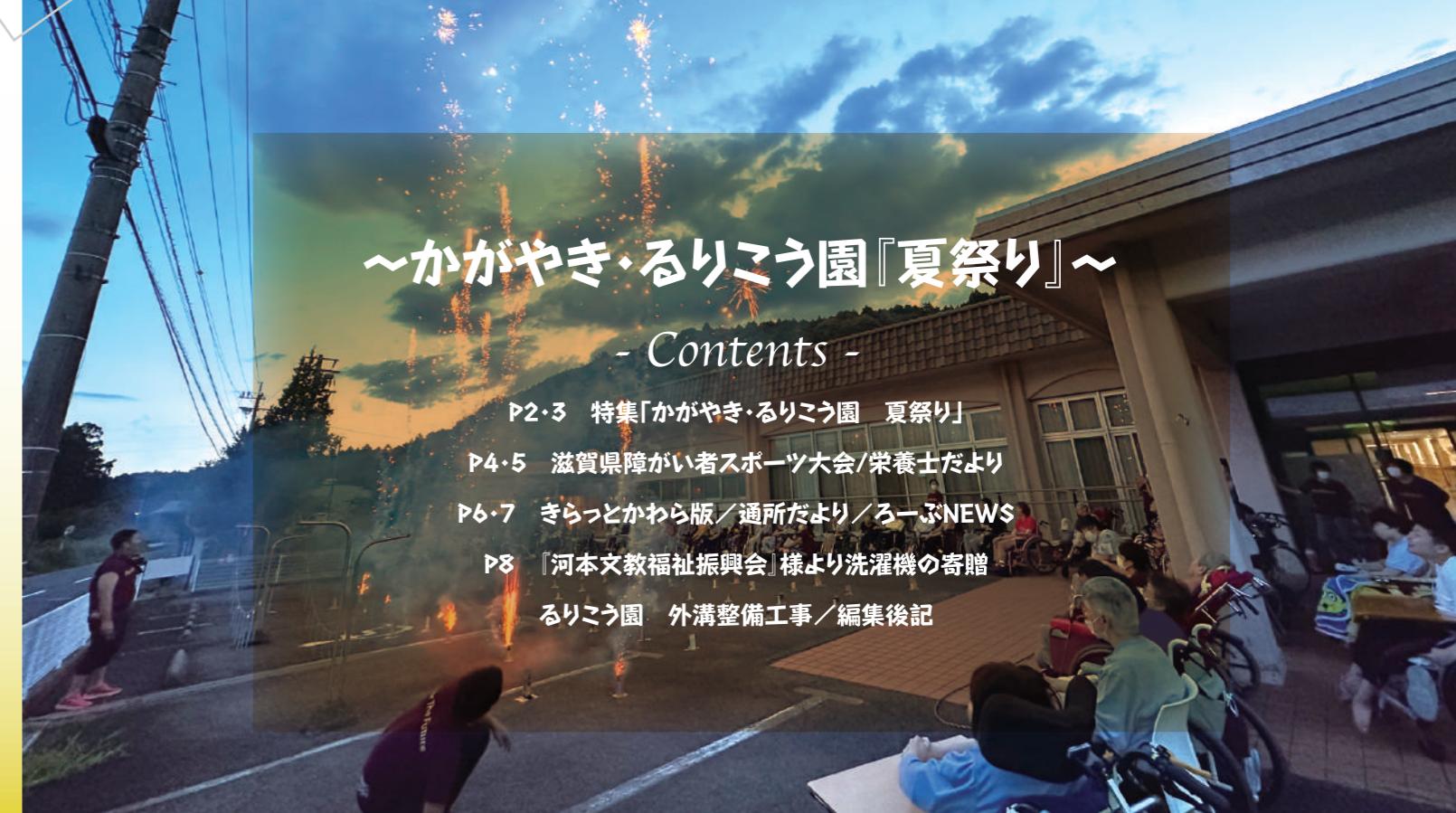
P2・3 特集「かがやき・るりこう園 夏祭り」

P4・5 滋賀県障がい者スポーツ大会/栄養士だより

P6・7 きらつとかわら版/通所だより/ろーぶNEWS

P8 「河本文教福祉振興会」様より洗濯機の寄贈

るりこう園 外構整備工事/編集後記



るりこう園 納涼会食会

まだまだ暑さが続く9月25日に、納涼花火大会を開催しました。今年度は、るりこう園の外構工事のため、園内では会食を行いました。当日は、通所の活動で作成した看板や、手芸部で作成したミニマスコットとガーランド、祭りと言えばやはり提灯等も飾り付けし、夏祭りに相応しい賑やかな雰囲気となりました。屋台料理では焼きそば、フランクフルト、たこ焼き、水まんじゅう、ジュースを提供させて頂きました。屋台で自分の料理を探したり、ジュースはどれにしようか迷つたりと、皆さんとても喜ばれていました。浴衣や甚平を持っている利用者さんは着ていたり、少し恥ずかしそうに微笑みながらも、祭りの雰囲気に花を添えて下さいました。屋台においても、今年は屋台対応の職員は法被を着て屋台に立ちました。普段とは違い、法被を着ている職員を見つけると、利用者さんも職員も自然と笑顔となり、楽しい雰囲気で会食を行なう事が出来ました。



るりこう園 花火大会

会食会終了後、ちょうど陽が落ち空が暗くなり始めた頃より、皆さんが楽しみにされている花火大会を開催しました。今年は昨年よりも花火の数を増やしグレードアップ!! 噴出系、手持ち、ナイアガラの滝、打ち上げ等沢山の種類があり、司会の号令と共に花火が打ち上ると、皆さん自然と歓声が上がりました。次々に上がる花火を目線で追われ、表情は目を輝かせておられ、太きな音がすると驚かれていたりと、とても楽しまれました。



「楽しい。すごい。綺麗」と利用者さん同士で言い合っておられる場面も見られました。花火が終わってからも「よかったです」と皆さん良い笑顔で話をしておられ、「安全な距離で。でもなるべく近くで花火を感じていただく」を考えながら花火を配置し、より多くの方に夏の風物詩である花火を見て、聞いて、感じて頂けたようでした。

特集

かがやき 夏祭り

かがやき 夏祭り

第1部と第2部に分け日中から夜にかけて盛大に行いました!!

第1部



○ゲーム

トントン相撲やバスケットbingo ヨーヨー釣り等、周囲の応援に後押しされ思わず表情も真剣に…各ブースを回った後は景品をゲット♪何にしようかな～♪ と選ぶのも楽しかったです。



第2部

屋外にて開催!!天候にも恵まれ、第2部からはご家族にも参加して顶く事が出来ました。



○盆踊り&スイカ割り

「100%勇気」を皆で歌い、それを始まりの合図に、第2部が始まりました。色彩豊かな提灯を眺めながら、かがやき特製のやぐらを回りました。日が沈むにつれて、ぼんやりと提灯も綺麗に灯されました。



○和太鼓演奏&花火

和太鼓「六友会」様をお招きし、和太鼓演奏開演!! 小学生の子供たちがドン!ドン!と迫力のある演奏を聴かせてくれました。利用者の皆さんも、最初は迫力に圧倒されるように驚かれる方もいましたが、最後まで聴き入っておられました。

六友会の皆さん、ありがとうございました!!



○屋台(かき氷&綿菓子)

綿菓子の甘い匂いに誘われて… メロンや苺、カルピスに… お好みのシロップをたっぷりかけていただきまーす!! 口の中であつという間に溶けてしまいました

第61回 滋賀県障害者スポーツ大会

一参加された利用者全員が入賞されました!・・

第61回滋賀県障害者スポーツ大会が彦根市にある平和堂HATOスタジアムにて9月16日に開催され、るりこう園からは、4名の利用者が参加されました。本大会は陸上競技が主で競走、跳躍、投てき等の競技があり、利用者のみなさんは投てき競技の「ソフトボール投げ」と「ジャベリックスロー」に参加されました。日頃の練習の成果を存分に発揮され、参加された全員が入賞するといった快挙を成し遂げられ、利用者も職員も大喜びの1日となりました。



大会会場に向かう道中の多賀サービスエリアにて利用者、職員みんなで昼食をとりました。縁起を担いで「かつ丼」を頼まれたり、高級志向で「近江牛の時雨丼」を頼まれたりと皆さんそれぞれ食べたい物を食べられました。「やっぱり外で食べる食事は美味しい」との事で皆さんからは眩いぐらいの笑顔が見られました。



栄養士だより

非常食の準備、皆様はされていましたか？災害には様々な備えが必要となりますが、中でも生命活動を維持していふために欠かせないものの一つが「食事」です。電気・ガス・水道や、通信・交通にダメージを受けるような災害が発生した場合、それらの復旧には3日かかるとされています。そのため、非常食が必要な目安は3日分であり、るりこう園でも3日分の非常食を常備しています。



るりこう園では月に一度お誕生会を行い、利用者さんをお祝いしています。【お誕生会の様子】お誕生会のメニューは誕生者の方にアンケートをとって決めており、誕生者の方が多い月では、全員のリクエストを反映できないこともあります。そういう場合にはお誕生会以外の食事でリクエストされたメニューを提供しています。



作り方

- ① 干ししいたけは水につけて戻す。
- ② 材料をすべて細切りにする。
- ③ 米・具材・調味料・水の順番で炊飯器に入れて炊く。
- ④ 炊きあがったらごはんと具材をよく混ぜ合わせて完成。



材料(4人分)
米：2合
人参：1/2本
紅しょうが：15g
あぶら揚げ：15g
干ししいたけ：2g

調味料
料理酒：大さじ1
塩：ひとつまみ
顆粒だし：1g

秋を彩る

もみじごはん



きらっとかわら版

— ゆうがお栽培、その後… —

前号でお伝えしたように、この夏はゆうがお栽培に挑戦しました。結果からいうと、思っていたような大きさに育つことはなく、「何がいけなかったのだろう?」「どうすればよかつたのだろう?」と、考える日々です。振り返ってみると、原因と思われる事がいくつかあります。そのなかでも、真っ先に思い浮かんだのは育てた環境、特に今夏の異常なまでの暑さです。ご存じのとおり、今年の夏は過去に経験したことのない危険な暑さで、この100年で最も暑い夏だったとか。

そのような過酷な状況のなか、アスファルトの上に置いたプランターでの栽培、高温と強い日差しで水分が十分に行き渡らなかつたことが最大の原因ではないかということが、利用者や職員で話し合うなかで出てきた、きらっとなりの結論です。

来年こそは、今回の反省を踏まえつつひとつでもよいので立派な実が実るようにしたいです。



—制作、あれこれ—

毎月の制作活動でつくったものを一部ご紹介。
7月は、朝顔とさかな。朝顔は、障子紙を絵の具は浸して着色。さかなは、釣りゲームで使用しました。
8月、かき氷はシロップの部分をダイナミックに手で色々、花火はスタンプの要領で仕上げました。
9月のぶどうは気泡緩衝材(通称ブチブチ)でペッタんこ。お月見だんごは美味しいそうにできました。

通所だより

・初の梅仕事!

男子棟裏手の梅の木に毎年梅の実がなるのを見て、「いつかあれで何か作りたいなあ」と話していましたが、ついに今年、梅シロップづくりに挑戦しました!水の中で梅を洗ううちにバシャバシャと水遊びに発展することもありましたが、その後梅を丁寧に拭いたり、ヘタをとつたり、消毒した瓶に氷砂糖と一緒に入れたりの作業を、皆で協力して行いました。2週間ほどしてできたシロップをサイダーで割ると、とてもさわやかで疲れも吹き飛ぶサワードリンクになりました。

・七夕&納涼祭での創作活動

キラキラ輝く七夕飾りに七色の光を当て、部屋を真っ暗にしてリラックス音楽を流し、即席ヌーズレンルームにしました。納涼祭を前にした創作では、黒い台紙に花火をイメージして絵の具を塗り、焼きそばやフランクフルトを紙粘土等で作って貼付けて看板にしました。



相談支援センターろーぶ

ろーぶのサロン活動では、一年を通して色々なことを企画して、参加者の皆さんに楽しんでいただけるようにしています。今回は、創作活動の様子を紹介させていただきます。

